教科:人間と社会 対象: (第1学年A組 ~F組)

教科担当者: (A組:大嶽・鈴木) (B組:阿部・小宮) (C組:中里・今井) (D組:今里・伊藤) (E組:西野・市川) (F組:秋野・渡邊)

使用教科書

「人間と社会」テキスト

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4 月	ガイダンス 防災訓練	・「人間と社会」についての基礎知識、年間の内容や進め方について 学ぶ ・進路ノートの配布と、説明を受け、活用方法について学ぶ。 ・地域の方々との防災訓練を通して、自己理解、他者理解、コミュニ ケーションの取り方について学ぶ。	・活動に主体的に参加しているか。	7
5 月	進路適性検査	・自分の学力や進路適性を認識し今後の学習や進路活動の動機付けにする。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	1
6 月	職業ガイダンス、「仕事の意義」について I章 人間関係を築く	・職業意識を高める。 ・自然災害での救援活動を通じて、支え合う社会を築くために大切なこと、人生のリスクや自助・共助・公助の大切さについて学ぶ。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	3
7 月	1 学期の振り返り、夏休みに向けて	・進路ノートに記入しながら、1学期の振り返りと夏休みの過ごし方 について考える。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	1
9月	進路講演会、職業ガイダンス 3章 働くことの意義	・目標を持つことの大切さ、具体的な勉強方法のアドバイスとその実践について学ぶ。 ・NPO法人によるワークショップを活用し、たくさんの職業があることを知り、働くことの意義について学ぶ。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	2
10 月	職業ガイダンス、「仕事の意義」について	・各職業の概要、仕事の厳しさややりがい、業界の現状と将来性、今 後の高校生活のアドバイスなどを受けて、職業意識を高める。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	2
11 月	11章 支え合う社会	・首都直下型地震の危険性をかんがみ、自己の生命保持だけでなく、 家族友人近隣の援助支援について学ぶ。	・ワークシートの記入等・活動に主体的に参加しているか。	13
12 月	上級救急救命講習の実施、事前・事後指導	・上級救急救命講習の実施や、事前事後指導を通して、安全・救命活動に関する意識や技能を育成する。	・ワークシートの記入等 ・活動に主体的に参加し ているか。	5
1 月	JICA地球ひろば事前指導	・世界が直面する地球的規模の課題を、体験型展示で学び、開発途上 国の人々がどのような暮らしをしているのか、どのような考えでいる のかなどを学ぶ。		3
2 月	JICA地球ひろばの実施・事後指導 17章 対立から国際平和を考える	・国際社会に生きる一員として開発途上国の人々の暮らしや世界が直面する地球規模の課題について学ぶ。	ワークシートの記入等活動に主体的に参加しているか。	13

50

単位数: 1単位